

部会活動報告

当部会は加盟自治会から各1名を選出していただき構成されています。

総務部会

部会活動としては視察研修旅行を実施しています。

昨年は春日部市にあります首都圏外郭放水路と庄和大風会館を見学して参加者の交流を深めて帰ってきました。

また秋口のコミュニティ祭りでは例年通り爆弾あられ、焼きそばを担当し、教室の方々の協力とご支援を得て実施し、大好評でした。

16ミリ映画会については案内状に映画のタイトルを掲示しなかったことや、八月の一番暑い時期であった事等から参加者が少なく残念でした。次回については検討して改善したいと思えます。また環境美化については3月にゴミ拾い等を実施予定です。

部長 山崎 好一

体育社会部会

11月14日(日)ミニ駅伝競争大会

城南公園内周回コース(1周378メートル)で各自治会の育成会を中心にして1年生から6年生までタスキリレーで行われた。参加者数は、子供58名、大人26名、計84名で盛大に行われた。また、城南中学校陸上部の部長距離部員16名、先生1名がゲストで参加され、トレーニングの方法や走り方、準備体操等の指導をしていただき参加者全員が納得し有意義な1日であった。駅伝終了後コミュニティセンターにて豚汁、赤飯、蒸し芋、煮物などに舌鼓をうち楽しんでいただいた。

男子の部 優勝 旭町東

準優勝 旭町南

女子の部 優勝 旭町東

準優勝 旭町南

12月5日(日)グランドゴルフ大会

自由が丘公園にて参加者数89名、男性の部、女性の部各個人戦でAコース、Bコース、Cコースの3ラウンドプレーが行われた。



男子の部 優勝 山口圭司(稲荷町)

準優勝 黒川修司(旭町西)

女子の部 優勝 望月トシ子(旭町東)

準優勝 西川節子(旭町東)

平成23年度の活動計画は次の通りです。

23年6月ゲートボール大会

7月卓球大会

10月ミニ駅伝大会

12月グランドゴルフ大会

24年2月ゲートボール大会

3月ソフトボール大会

教養・文化部会

6月26日に生活環境部の協力をえて「折り紙講座」を開きました。

「車屋美術館館長」飯田昌平先生のお話では、ヨーロッパでは「折り紙」が日本の優れた文化として認識されているということでした。



11月日帰りバスで、「かねふくめたい工場」と「関東職業能力開発大学」(能開大)の「視察研修」を行いました。

大洗の「かねふくめたい工場」

では、新聞紙上でときどき目にする「アンテナショップ」というのはこういうものか、と思いました。車椅子の人を含めて皆が楽しんでいた。小山市でも数々の生産物をブランド化していますが、道の駅だけではなく、外に對して販売する、いわば打って出る体制が必要ではないか、と思いました。



那珂湊港で、市場の賑わいを見て昼食、小山に帰り「関東職業能力開発大学」を見学、文科省の文部行政の貧しさについて、独立行政法人雇用・能力開発機構の経営する大学だけに、「少人数クラスで個人指導」という贅沢さでした。

企業の製品開発、製造機器の開発改良に協力するなど、地元で協力するような授業もしているの、利用しなければ損だと思いました。

能開大では、地元でこれほどのものがあつたことを初めて知った人が多かったようです。

3月に「味噌作り」講習会を、生活環境部と協力して、準備中です。

生活・環境部会

新メンバー9名で活動してきました。

10月16日 コミュニティ祭り参加

11月15日 視察研修実施

(教養文化部と合同で行う)

場所：大洗方面・かねふくめたい工場、大洗漁港

関東職業能力開発大学見学

大人気で皆さん買い物。工場及び学校見学等、普段見学できない場所を見て有意義な1日を過ごした。

12月11日(土) 料理講習会(そは打ち)

年越しそばの打ち方実習。男性に人気のある講習会で、参加者の約9割が男性でした。

平成23年3月19日(土)

(味噌づくり講習会予定)

部長 柴田 恵通

交通安全対策部会

交通死亡事故

ワースト1を返上しましょう

栃木県の昨年中に発生した、交通事故による死亡者数は146名で人口10万人当たりの死亡者数は、全国ワースト1という不名誉な記録をつくってしまった。

小山市警察署管内では小山市14名・野木町1名で一昨年に比べ事故件数は減っているにもかかわらず、死亡者数は、大幅に増えているようです。特に65歳以上の高齢者が半数以上を占め、小山市では5名の方が亡くなっています。これは運転者のスピードの出しすぎ、信号無視、無謀な運転・不注意等もありますが、歩行者、自転車の無理な横断・ルール違反なども多々あると思われます。十字路・T字路など、直進や左折右折にかかわらず必ず停まって左右を確認してから渡るようにしましょう。

とにかくワースト1を返上して、安全安心な事故のない街にしたいと思えます。

そこで、あさひコミュニティ推進協議会の交通安全対策部会では、少しでもお役に立てればと思い、毎年2回シルバー交通安全講習会を開催しております。

1回目 8月に小山市警察署交通安全担当者2回目は

9月に小山市役所生活安心課

の両指導員による講習です。昨年は2回共約50名の方が受講されました。

今年1月15日小山市文化センターで開催された、交通安全・防犯・暴力追放市町民大会(みんなであつくる安全安心の街)において2回受講した約50名の方が、実践シルバークラスの認定を受けました。

交通安全実行委員会より、交通安全シルバークラスの認定を受けました。

又、5名以上の認定を受けた旭町

寿会・西城南いなり会・旭町東・旭町西・旭町南・通宿東の各自治会の6団体が表彰されました。今年も例年通り2回開催を予定していますので、とにかく運転者・歩行者共充分注意して不名誉な全国死亡事故ワースト1を返上しましょう。

部長 清田 恒雄

自治会紹介

南城南自治会



自治会長 小澤 正治

大聖寺自治会



自治会長 阿久津 勇

当自治会は、南にKDDI、西にフオレストパークがあり、昭和44年に設立した自治会です。各家々には樹木や草花が植えられ、静かな落ち着いた住宅地です。住所は神鳥谷原の内で旧来のままです。

これは、城南地区住居名称変更の条件として必要な自治会内を通り抜ける道路がない(区画整理に伴う道路幅員工事に各家庭が土地提供(減歩)ができない)という理由で「神鳥谷」の飛び地となつています。平成19年に念願かなつて堀の埋設が行われ、歩行者や自転車の通行の安全の確保と清潔な環境に改善されました。現在、自治会世帯数は54世帯で加入者数は約150名と小規模な自治会です。

自治会の目的は「円滑な連絡・協力を図り、住民福祉の増進、地域の発展に寄与する」事を目的とし活動を行っております。役員は三役(会長1名、副会長1名、会計1名、任期2年)、班長4名(任期1年)、環境廃棄物減量等推進員(1名)、健康推進員(1名)で運営しています。

主な事業活動は、定期総会(年1回)、一斉清掃(春・冬)、新年会、敬老会(9月)、育成会活動、班長会議(年4回)等を実施しています。

又、自治会のルールとして掃除当番制でゴミ収集後の集積場の清掃を協力し合つて清潔さを保つよう皆で協力しています。

ただ、住宅内の市道が降雨時には水はけが悪く、大きな水溜まりとなり、通学・通勤時には水溜まりを歩かなくてはならない状態です。一部改善されましたが、まだ未改善箇所があり、市の土木課へ何回も嘆願書を出していますが、いまだに改善の希望が叶えられない状況です。改善するまであきらめず、市に要望する予定です。

以上、小規模な南城南自治会の紹介とさせていただきます。

次回は緑町と稲荷町自治会の紹介です。

大聖寺自治会は昭和51年4月旭町自治会より独立して設立されました。名称につきましても小字をいたいたで名付けられた自治会です。

又、当地域は昭和49年より城南第二区画整理事業が着工され平成9年11月の完成まで23年余の経過を経て地域の整備が図られました。従って現在では南北に走る県道19号線を中心に小山市役所城南出張所、小城南交番、小山郵便局をはじめ、山城南側には商店が並び、すでに空地がない状況であります。その外側が当自治会の住宅地域となっており、年々急速な勢いで広がっており、年々急速な勢いで広がっており、年々急速な勢いで広がっています。

特に県道19号線は週末になりますと一日中交通渋滞になり地域住民の生活道路としての機能が十分に果たされておらず、犯罪等も年々増加してきており、自治会員の安全が心配されておられます。自治会と致しましては会員同志の親睦と融和を図る事が最も重要と考え毎年年間事業を計画しています。

5月グランドゴルフ大会

8月納涼祭

11月運動会

11月小山市体育協会

12月第一第二支部合同体育大会

3月自治会ゴルフ大会

の事業展開を執行しております。今後共近年、種々展開されている市民活動を視野に入れ、創意工夫をしながら地域に開かれた自治会運営をめざしてより多くの会員の声を事業に反映させ、参加して戴けるよう役員一丸となつて各事業に取り組みます。今後共各関係機関、各自治会等のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。